隔日刊
食品新聞
発行所　食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪市北区西天満5－10－17
郵便番号　530－0047
電話　06（6361）4972㈹
東京都中央区入船1－9－8
郵便番号　104－0042
電話　03（3552）3756－4031
名古屋市中区丸の内2－10－11
リプラ丸の内6　305号
郵便番号　460－0002
電話　052（221）5391㈹
（支　局）広島・福岡
© 食品新聞社 2019
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料　半年3,346円

帳合変動に消費増税

卸は「減益要因たっぷり」

近畿流通業界

「売上げの増減に反映されるのは、市場動向よりも帳合変動」。近畿に拠点を置く全国卸の経営幹部は明かす。小売業の見積合わせに伴う帳合の動きは依然として激しく、それによってもたらされる納価のダウンは物流費・人件費をはじめとするコスト高とともに卸売業の利益を圧迫している。当然ながら、人手不足は卸に限った話ではなく、小売業や飲食業などの現場でも深刻さを増している。それでも近畿地区では新たな出店が続き、人員確保に伴う人件費のアップや競争激化による客数減少で量販店も苦戦を強いられている。

近畿経済産業局の月次動向によると、今年10月までで スーパーの既存店販売額が前年を上回ったのは、増税前の駆け込みが起こった9月のみで、それ以外の月は前年を下回り、減少幅は軒並み全国よりも大きかった。

そのしわ寄せは納入先である卸に否応なくやってくる。経営が苦しくなると、見積合わせを要求するのは小売業の常だが、卸は「売上げを求め ると利益は下がる。帳合を捨てて利益を取るべきか」（全国卸幹部）と難しい選択を迫られる。ただ、「従来と同じだけのサービスを維持すれば儲からなくなっている」（同）のが現実だ。

中小の地域卸も苦しい状況は同じ。有力得意先である地元の小売店も小売間競争に巻き込まれ、閉店するところも少なくない。その動きに拍車をかけたのが10月の消費増税だ。卸・小売とも中小企業にとって、システム変更への投資や軽減税率に伴う煩雑な作業、それにかかわる手間とコスト は大きかった。

増税後に活発化した大手小売業のセールは地域の小売業も巻き込み、安売り合戦が加速。地場卸に伴う業務改善も避けられない。「減益要因はたっぷりある」（地域卸）という業を助長した」と指摘する。さらに、今年はメーカーの相次ぐ値上げに振り回され、働き方改革に伴う業務改善も避けられない。「減益要因はたっぷりある」（地域卸）という先である中小小売店の廃業を助長した」と指摘する。さらに、今年はメーカーの相次ぐ値上げに振り回され、働き方改革に伴う業務改善も避けられない。「減益要因はたっぷりある」（地域卸）という

強調する。

こうした中、地域卸は小売にとどまらない新たな販路の開拓を進め売上げの拡大を目指し、物流においては、自社配送を含めた最適化を図りコスト改善を進めている。一方、大手卸は大型物流センターへの投資を行い省人化を推進。同時にフルライン強化による新規チャネルの拡大や、自社商品の開発によるメーカー機能の強化などに注力し収益改善を図ろうとしている。

新ジャンル戦 第2ラウンド

「麦ホ」「金星」で価値競争

サッポロビール

サッポロビールは来年2月4日に、同社の技術と信念をつぎ込んだという新ジャンル（第3のビール）「サッポロGOLD STAR（ゴールドスター）」を発売。今年8月に刷新した「麦とホップ」と合わせて、新ジャンル略」で来年の酒税改定に立ち向かう。

高島社長㊧と野瀬本部長

今年の同社ビールカテゴリーは好調。一方で新ジャンルは苦戦を続けていたが8月に「麦とホップ」を刷新し、好調に転じているという。

高島英也社長は、節約志向が依然として根強いことから新ジャンルが求められるとみるが、一方で新ジャンルへの要望が「ワングレード上がった」ともいい、これを「おいしさ価値競争第2ラウンドへ」と表現する。

04年に同社が「ドラフトワン」を発売。09年までに各社の定番商品が固まった。野瀬裕之営業本部長はこの段階を第1ラウンドと位置付ける。

直近では一定の満足度を得られ、また消費増税等でより価格優位性のある新ジャンルへの期待が高まっている一方で、来年10月から始まるビール類酒税の改定により新ジャンルは増税となることから、よりおいしいものが求められると考え、これを第2ラウンドと位置付ける。

これまでの同社新ジャンルの苦戦について高島社長は「ターゲットが違っていた」と分析。「麦とホップ」の刷新では50～60代男性に的を絞った戦略に切り替えて成功したとする。この世代に対しては「ビールに近い」という謳い文句が響くが、酒を飲み始めた頃には既に新ジャンルが存在した世代（30～40代）には通じにくいとみる。

また〝コク〟〝キレ〟といった味覚のマッピングも「分かりやすいが、消費者はそのような分類で見なくなるだろう」（野瀬本部長）とし、あえて謳わない。

これまでは「『麦とホップ』を中心に置きながら、そこから距離をとった商品を提案する思想だった。当時彼が何度も言っていたのが、華人との付き合い方の重要性であり、華人と華僑の違いである。

彼は「華人」であって「華僑」ではない。「華僑」ではないのに華僑と勘違いをされ、何度も華僑という評価をされ続けたことが耐えられなかったのである。

華僑の意味は中国共産党政府が定義している。「中国大陸・台湾・香港るまで仕事の細かい話はしない。そして相手が自分を信用してから仕事の話をする。

それが華人の基本であることを大切にする。

2位は『家族』。華人は家族を大切にする。3位は『親族』。華人は親族を大切にする。

『華人が共通して大切にする4つ』をお伝えしたい。1位は『親』。華人は親を大切にする。

『華人が共通して大切にする4つ』をお伝えしたい。1位は『親』。華人は親を大切にする。

スムーズビズ大賞を受賞

五輪期間と将来を見据え

表彰の対象となったのはスムーズビズ推進期間（7月22日～9月6日）に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間によって納品時間を早める・遅らせることで配送への影響を食い止める②翌々日納品＝卸の協力のもと、前々日までの発注で配送車両の効率化を図る③簡易な検品レス＝出荷情報を事前に発送先へ送ることで、検品作業・荷受け業務の省力化とドライバーの負担軽減、車両の混雑緩和。

人流面では、同大会の成功に貢献すべく準備委員会を設立し、各職場で問題なく事業が継続できることを目指し、〝働く時間と場所〟に柔軟性を持たせた働き方に取り組んだ。

対象の従業員2千200人のうち具体的な活用人数は、サテライトオフィス勤務1千563人、在宅勤務582人、フレックスタイム制1千415人、有給取得312人（すべて延べ人数）。

同社は、スムーズビズ推進をきっかけに、今後も物流面での課題解決と柔軟な働き方への取り組みを継続的に進めていくとしている。

※大会期間中の交通混雑緩和も見据え、交通量の抑制や分散に向けた交通需要マネジメントや、テレワーク、時差Biz などの取り組みを「スムーズビズ」として一体的に推進する

●キユーピー●

キユーピーは東京都が推進する「スムーズビズ（※）」に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間の実践を通じて、「スムーズビズ推進大賞」の大賞を受賞した。東京2020大会はもとより、将来的な物流効率化も見据えた配送計画の見直しを実施した点や、交通システムマネジメントの実施に合わせ、渋滞を想定した物流テストを実施したことが評価されたもの。

きょうの主な内容
「混乱の中で迎えた新時代　世界規模のイベントへ期待も」（近畿流通特集　4～22面）

Bull-Dog
ソースはやっぱりブルドック

タテソース 超・激辛
カナヘイシン100倍
辛いだけじゃない！おいしい！
●少量加えてお好みの辛さに、激辛メニューに
カレー・お好み焼・焼そば他　360㎖/900㎖/1.8ℓ
株式会社 豊島屋
TEL086(522)2148 FAX086(522)2149
Eメール info@teshimaya.co.jp

アジアの食品流通事情

食品輸出実務と実践塾 ④

グローバルセールス
山崎　次郎氏

アジアでビジネスをする方になるが、「華人」と「華僑」はそれぞれ意味が異なる。この違いを理解しておかないと知らず知らずに痛い目に合う場合がある。注意が必要だ。

友人にマレーシアの中国系とか華人という言

華人を知っておく

食品輸出の布石のために

い方をするが、「華人」は中国大陸ではなく、世界には多くの中国系の方がいて、総称すると英語ではCHINESE、日本語では華人という言

手文具ディストリビューターの社長がいる。彼は84年マレーシアのジャスコ1号店で、文具の棚1が多い」と常々言っていた。

彼は「華人」であって「華僑」ではない。「華人経営者は華僑と言われ言われ続けたことが耐えられなかったのである。

華僑の意味は中国共産党政府が定義している。「中国大陸・台湾・香港るまで仕事の細かい話はしない。そして相手が自分を信用してから仕事の話をする。

それが華人の基本であることを大切にする。

2位は『家族』。華人は家族を大切にする。3位は『親族』。華人は親族を大切にする。

『華人が共通して大切にする4つ』をお伝えしたい。1位は『親』。華人は親を大切にする。

スムーズビズ大賞を受賞

五輪期間と将来を見据え

表彰の対象となったのはスムーズビズ推進期間（7月22日～9月6日）に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間の実践を通じて、「スムーズビズ推進大賞」の大賞を受賞した。東京2020大会はもとより、将来的な物流効率化も見据えた配送計画の見直しを実施した点や、交通システムマネジメントの実施に合わせ、渋滞を想定した物流テストを実施したことが評価されたもの。

●キユーピー●

キユーピーは東京都が推進する「スムーズビズ（※）」に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間の実践を通じて、「スムーズビズ推進大賞」の大賞を受賞した。東京2020大会はもとより、将来的な物流効率化も見据えた配送計画の見直しを実施した点や、交通システムマネジメントの実施に合わせ、渋滞を想定した物流テストを実施したことが評価されたもの。

表彰の対象となったのはスムーズビズ推進期間（7月22日～9月6日）に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間によって納品時間を早める・遅らせることで配送への影響を食い止める②翌々日納品＝卸の協力のもと、前々日までの発注で配送車両の効率化を図る③簡易な検品レス＝出荷情報を事前に発送先へ送ることで、検品作業・荷受け業務の省力化とドライバーの負担軽減、車両の混雑緩和。

人流面では、同大会の成功に貢献すべく準備委員会を設立し、各職場で問題なく事業が継続できることを目指し、〝働く時間と場所〟に柔軟性を持たせた働き方に取り組んだ。

対象の従業員2千200人のうち具体的な活用人数は、サテライトオフィス勤務1千563人、在宅勤務582人、フレックスタイム制1千415人、有給取得312人（すべて延べ人数）。

同社は、スムーズビズ推進をきっかけに、今後も物流面での課題解決と柔軟な働き方への取り組みを継続的に進めていくとしている。

※大会期間中の交通混雑緩和も見据え、交通量の抑制や分散に向けた交通需要マネジメントや、テレワーク、時差Biz などの取り組みを「スムーズビズ」として一体的に推進する

●キユーピー●

キユーピーは東京都が推進する「スムーズビズ（※）」に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間の実践を通じて、「スムーズビズ推進大賞」の大賞を受賞した。東京2020大会はもとより、将来的な物流効率化も見据えた配送計画の見直しを実施した点や、交通システムマネジメントの実施に合わせ、渋滞を想定した物流テストを実施したことが評価されたもの。

華人を知っておく

食品輸出の布石のために

グローバルセールス
山崎　次郎氏

アジアでビジネスをする方になるが、「華人」と「華僑」はそれぞれ意味が異なる。この違いを理解しておかないと知らず知らずに痛い目に合う場合がある。注意が必要だ。

友人にマレーシアの中国系とか華人という言

手文具ディストリビューターの社長がいる。彼は84年マレーシアのジャスコ1号店で、文具の棚1が多い」と常々言っていた。

彼は「華人」であって「華僑」ではない。「華人経営者は華僑と言われ言われ続けたことが耐えられなかったのである。

華僑の意味は中国共産党政府が定義している。「中国大陸・台湾・香港るまで仕事の細かい話はしない。そして相手が自分を信用してから仕事の話をする。

それが華人の基本であることを大切にする。

2位は『家族』。華人は家族を大切にする。3位は『親族』。華人は親族を大切にする。

『華人が共通して大切にする4つ』をお伝えしたい。1位は『親』。華人は親を大切にする。

『華人が共通して大切にする4つ』をお伝えしたい。1位は『親』。華人は親を大切にする。

スムーズビズ大賞を受賞

五輪期間と将来を見据え

表彰の対象となったのはスムーズビズ推進期間（7月22日～9月6日）に行った「物流面」と「人流面」の取り組み。

物流面では、無駄のない配送の構築を目指し、①混雑・規制の回避＝区間によって納品時間を早める・遅らせることで配送への影響を食い止める②翌々日納品＝卸の協力のもと、前々日までの発注で配送車両の効率化を図る③簡易な検品レス＝出荷情報を事前に発送先へ送ることで、検品作業・荷受け業務の省力化とドライバーの負担軽減、車両の混雑緩和。

人流面では、同大会の成功に貢献すべく準備委員会を設立し、各職場で問題なく事業が継続できることを目指し、〝働く時間と場所〟に柔軟性を持たせた働き方に取り組んだ。

対象の従業員2千200人のうち具体的な活用人数は、サテライトオフィス勤務1千563人、在宅勤務582人、フレックスタイム制1千415人、有給取得312人（すべて延べ人数）。

同社は、スムーズビズ推進をきっかけに、今後も物流面での課題解決と柔軟な働き方への取り組みを継続的に進めていくとしている。

※大会期間中の交通混雑緩和も見据え、交通量の抑制や分散に向けた交通需要マネジメントや、テレワーク、時差Biz などの取り組みを「スムーズビズ」として一体的に推進する

「食品新聞社では12月17日に大阪本社会議室で、東京では令和2年2月6日に山崎氏のセミナーを予定しています。お問い合わせは、弊社あるいは食品輸出実務と実践塾HPまで」

（つづく）

逆光線

日本の農業で深刻な問題は後継者不足。10年ほど前、農業者の平均年齢は60代だった。大規模農業や法人に転換できればまだしも、個人で田畑を耕作することができなくなれば耕作放棄地となるのは必然で、今や田んぼだけで埼玉県の面積に匹敵するようになった▼人手不足は労働集約型の事業を直撃しており、運送業や中食・惣菜工場では人の確保が年々困難になっている。物流拠点の最適地は高速道路のインター近くではなくなり、最近では通勤に便利な郊外の駅前に託児所を持つ新しい倉庫が建つ▼コンビニはその後継者不足と人手不足を〝力強く飲み飽きないまさ〟を実現。高島社長は「サッポロビールのすべてをつぎ込んだ自信作」と胸を張る。缶体にはコーポレートマークである金の星をあしらい、愛称は「金星」。ALC度5㌫。年間販売計画は360万箱（大瓶×20本／箱）。